



に取り組む事業所

グッドホールディングス株式会社

「社会課題を解決する」をミッションに環境ビジネスを展開



コロナ禍の時期に家庭ごみの袋に貼られていたメッセージ

グッドホールディングスグループを代表するグッドホールディングス株式会社は、傘下に持つ5つの事業会社すべてが環境に関連するものだ。ごみの収集やリサイクル、おかたづけとリユース、グリストラップ清掃、バイオガス発電へと創業から70年以上、SDGsを具現化してきた企業である。



◆社会の要請から生まれた数々の事業



西宮市内を走る
大栄衛生のごみ収集車

同社の創業は1953年、家庭ごみの収集事業から始まった。高度経済成長時代を迎え、製造業を中心とする産業が活弁になった1970年代には、産業廃棄物の不法投棄が問題になり、産業廃棄物処理も手がけるようになる。

2000年代になると、社会の高齢化が進み、終活の家財整理や遺品整理のニーズが高まり、これに応える形で不用品の片付けとリユース事業を始める。リユースされるモノは家具や衣料品、さらには食器やおもちゃ、文房具のような小さな物まであり、その種類の多さに驚かされる。



これらは主に海外に輸出されて現地で売られるのだが、国内では焼却処分を免れないモノを生かしたいと、代表取締役の赤澤健一氏自ら現地で販売ルートを探した。

「社会の要請に応じて、自分たちにできることに取り組んできた結果、事業が広がっていきました」と赤澤氏。

食品ロス問題に対してはフードバンクへの寄付を行うだけでなく、2023年に西宮市鳴尾浜に食品廃棄物を原料とする「西宮バイオガス発電プラント」が完成。食品リサイクル事業が再生可能エネルギー事業へと発展した。

◆働きやすい環境を作る

「働く人を大切に」というポリシーから、産休・育休・介

護休業の制度も早くから整え、男性社員の育休取得も推進。病院への付き添いや子どもの行事への参加を促すために、有給休暇は半日単位で取得できる。

グループ会社の中でも㈱リリーフは女性が多く活躍しており、女性活躍推進企業として兵庫県の「ミモザ企業」の認定を受けている。また、伊丹市のごみ収集事業とエッセンシャルワーカーの人材派遣事業を行う㈱大協は、生え抜きの女性社長が率いる。

DX化も進めて在宅勤務制度を導入。各種申請と承認がスマホのアプリででき、社内稟議もオンラインで決裁されるため、業務効率のアップにつながった。

◆より良い未来のために

2050年までの長期経営計画を策定し、3年の中期経営計画は、社会の変化と業績を鑑みて、毎年更新していく「ローリング方式」で具体的な目標を社員に共有している。

環境ビジネスを目指すベンチャー企業への出資を行うなど、サステナブル社会の実現を目指して今後も様々な取り組みを行っていく。



代表取締役
赤澤 健一氏

(取材・文 ウエストプラン)

グッドホールディングス(株)グループ企業

(株)リヴァックス	産業廃棄物リサイクル、バイオガス発電 他
(株)リリーフ	おかたづけとリユース
(株)ダイキョウクリーン	グリストラップ清掃
(株)大栄衛生	西宮市のごみ収集
(株)大協	伊丹市のごみ収集、人材派遣事業

問い合わせ先

グッドホールディングス株式会社 西宮市鳴尾浜2丁目1-26
【TEL】0798-61-1983 <https://www.goodhd.co.jp/>



SDGsに取り組む事業所の掲載を希望する会員事業所を募集しています。
ご希望の事業所は右記までお問い合わせください。

【TEL】0798-33-1258 所報担当